校長のつぶやき　第１９２号「東日本大震災から１３年」

2024 年 3 月１１日（月）

　本日、東日本大震災発生から１３年となりました。本校においても弔意表明として半旗の掲揚と震災発生時刻の１４時４６分に黙とうを捧げました。

　折しも、５年生の社会科では「自然災害が起きやすい国土」ということで、日本でこれまでに起きた大規模な自然災害について考える学習が行われていました。今年に入ってすぐ能登半島地震が起き、改めて日本の自然災害の多さと規模の大きさを子供たちは感じたのではないかと思います。

　今ある生活は決して当たり前ではありません。自然災害を自分事としてとらえ、普段から意識することの重要性について、子供たちにもしっかり考えてほしいと思っています。